



宝船展

ネット&リアル複合展

旅 on the net & @MOMAS

美術、音楽、ダンス、建築など、さまざまなアート関係者の交流と作戦会議のための宝船展第2弾。

今回は「旅」をテーマに、プロジェクトの提案や作品を募集します。誘う風、過ぎ行く光。アートの終焉か、新人類の誕生か？あてどない彷徨か、新大陸への漂着か？鬼が出るか、蛇が出るか？さて何処へ？一緒にお楽しみあれ！SMF総務委員長：青山恭之

on the net展

出展受付：2016年12月10日(土)～20日(火)

公開：12月23日(金)～

SMFアート長屋 <http://artnagaya.jp> にて

@MOMAS展

搬入展示：2017年1月9日(月・祝)・10日(火)

会期：1月11日(水)～15日(日)

埼玉県立近代美術館 一般展示室1にて

アーティストによるギャラリートーク

1月14日(土) 15:00～

参加費：無料(on the net展への出展者のみ
@MOMAS展に参加できます)

参加要項は裏面をご参照ください。SMFアート長屋、SMFホームページでもご案内しています。前回の宝船展on the net は<http://artnagaya.jp> からご覧いただけます。



ネット&リアル複合展

宝船展II

旅 on the net & @MOMAS

「宝船展II on the net」&「宝船展II @MOMAS」出品要領

1. 出品登録フォームに従って、お名前・連絡先・メールアドレス等を登録していただければ、どなたでも出品できます。SMFアート長屋のトップページのアート物置(蔵)をクリックして登録してください。
2. 出品料は無料です。
3. 出品受付期間は、2016年12月10日(土)~20日(火)、公開は12月23日(金)です。
4. ご出品の際は「宝船展II プロジェクト・シート」(A4判2ページ)をご利用いただくか、ご自身でA4判2ページのシートを作成し、jpeg化してアップしてください。
5. 図版シートをご自身でjpeg化するのが困難な場合は、SMF事務局あて12月15日(木)必着で原稿を郵送してください。こちらで電子化してアップします。(返却が必要な場合は返信用封筒を同封してください)
6. 出品する作品・企画・アイデアは、出品者のオリジナルなものに限ります。
7. 出品された作品・企画・アイデアについては、SMFアート長屋規約に従って取り扱います。
8. 本展出品者は、希望により2017年1月11日(水)~15日(日)埼玉県立近代美術館で開催する「宝船展II @MOMAS」において、作品・企画・アイデアを展示したり、各種のパフォーマンスを行うことができます。出品料は無料です。展示内容やパフォーマンス実施予定については、12月23日(金)までに事務局にお知らせください。
9. 「宝船展II @MOMAS」の搬入出・展示撤収は、原則としてご自身の負担・責任で行っていただきます。展示は1月9日(月・祝) 13:00~17:30、または10日(火)、撤収は、15日(日) 15:30~17:30または16日(月) 9:30~12:00を予定しています。
10. やむを得ない事情で搬入出当日にお越しになれない場合は、あらかじめご相談いただければ、事務局が展示・撤収・配送を代行します。
11. 「宝船展II @MOMAS」出品者で、大型の作品の搬入出や、制作材料費、映像プロジェクションその他機材費など、出展に多くの経費を要する場合には、事前にSMF事務局にご相談いただき、その一部を支援します。
12. 1月14日(土) 15時より出展作家によるギャラリートークを行います。同日トーク終了後に新年会を兼ねた交流懇親会(会費3500円)を予定しています。
13. 問合せ・連絡先: 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-30-1 埼玉県立近代美術館内
あなたと どこでも アート実行委員会 Tel: 048-824-0110 (担当: 中村・菖蒲澤・大越)
e-mail: SMF.info@artplatform.jp
on the net展エントリーに関する技術的な問い合わせは、キャベッジ・ネット 050-3364-7688(担当: 西山)
e-mail: nsy@cabbage-net.com

昨年の宝船展の様子



SMFアート寺子屋 アートプラットフォーム形成のためのメタデザイン IV

アートすることの意味?

埼玉県立近代美術館講座室

2017年1月15日(日) 13:00—17:00 入場無料 定員40名(事前申し込み不要)

ART TERAKOYA

パネリスト:

- ・吉原太郎(作曲家/富士電子音響芸術祭ディレクター)
- ・薮前知子(東京都現代美術館学芸員)
- ・福中冬子(音楽学/東京芸術大学准教授)
- ・コーディネイト: 柴山拓郎(作曲家/SMF運営委員)